



発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代1385-18
Tel 080-9571-4663
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子

小網代通信

2019年6月号 VOL-252

今月の内容

・連絡事項	編集委員	1ページ
・「新艇紹介」 GULLの新艇とメンバー」	GULLメンバー	2～3ページ

連絡事項 (編集委員)

1. < 泊地内を通過するカヌー等にご注意ください >

5月から6月にかけて、湾内に係留しているKYC艇が少ないことに驚きました。10艇程がいらないため、列によっては半分の艇しか見ることができません。その多くはこの時期に上架し、艇をきれいにしているようです。船底が綺麗になると船もヒールした時に美しいですね。さて、湾口入口の横堀海岸に「SUP(スタンド アップ パドル)ヨガ」の教室ができ、小網代の森までの行き来が始まりました。カヌー等は、漁船側は危険区域ですので山側の水路を通るよう教室担当者にはお願いしています。万一、カヌー等がヨット係留水域を往来するような光景に遭遇されました時は、声をかけて係留水域の外(山側)を通るようお伝えください。今のところ問題はありますが、指導者不在で訪れるカヌー等もあると思われるので、皆様も十分ご注意ください。



2. < 6月から9月までと11月小網代カップのスケジュール >

- ・6月16日(日) ハーバー清掃 9:00～9:30 各艇1名以上の参加
 - ・6月16日(日) KFR6 Eコース
 - ・7月21日(日) KFR7 FまたはAコース
 - ・8月18日(日) KFR8 DまたはEコース
 - ・8月24日(土) 夏祭り
 - ・8月31日(土)～9月1日(日) 熱海ランデブーレース
 - ・9月15日(日) KFR9 JまたはHコース
- *第57回小網代カップレース 11月2日(土)～3日(日) 大島時計回り



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 6月17日(月)18:30～21:00 駐健保会館4階会議室(JR田町駅より徒歩10分)】

“GULL”の新艇とメンバー

GULL 田中芳明、田中カエ、松本浩平(記)



(20年前の若手時代の写真です。)

■ご挨拶

GULL 代表オーナーの松本です。2019年 GULL はメンバー一人ひとりの幸せとチームの今後を考え、新たな体制で再スタートを切りました。卒業された先輩方には、これまでのリーダーシップ・ご指導・ご貢献に全員が大変感謝しています。これからは、“20年前のGULLの若手”の3人が初心に戻って学ぶ姿勢で活動していきますので、KYCの皆様にはご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

今回、2019年新体制に合わせ、20年間お世話になったY30CRSをお嫁に出し、Bavaria31 Cruiser (2010年進水)を迎えることとしましたので、ご紹介させていただきます。

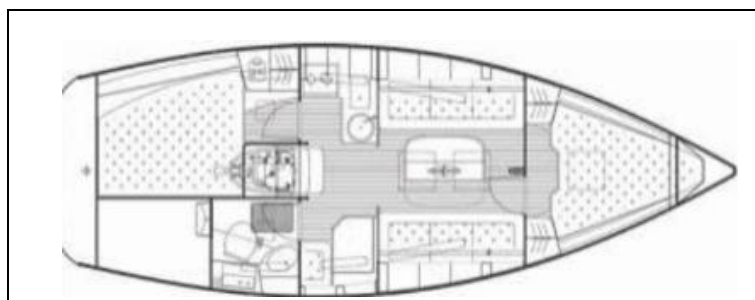
■Bavaria31 Cruiser のご紹介

Bavaria31 Cruiser は、深い吃水と丈夫なハルを持ち重量もあるため、少人数でも安心・安全にクルージングできる船です。バウに行かずとも十分に操船できるようシート類が取りまわされ、ドッグハウスが横幅いっぱい設計されています。このためキャビンの居住性は31ftクラスでは群を抜いているように思います。このような特徴と操船のしやすさから、この船は海外リゾートでのチャーターヨットとして数多く見られます。

一方、セーリングの性能は決して高いものとは言えません。レースを目指すというよりも、お気軽なクルージングや係留して食事を楽しむような用途に向いていると思います。正に私たちのスタイルにピッタリな船なのです。

実際には、中古艇ドットコムさん経由で購入しました。Y30CRSの嫁入りも同じく中古艇ドットコムさん経由でした。艇の入れ替えとなるため、手順や申請等に数々の制約がある中、親身になって丁寧に対応していただいた事が強く印象に残っています。購入価格は相場より高めだった

かもしれません。しかし、前オーナーは年に数日遠出するだけながらしっかりメンテナンスされており状態は極めて良く、キャビンでの料理・食事・宿泊もほとんどしないような使い方だったため、内部はエンジンルームを含めて新艇と見紛う綺麗さを保った状態でした。また、係留地も横須賀と回航費用がからないことや、再スタートのこの時期に出会った事、そして何よりも私たちのスタイルにピッタリだったことが導入の決め手となりました。



Bavaria31 Cruiser (ドイツ)

長さ	9.47m
幅	3.29m
吃水	1.94m
重量	5.3t

■整備について

状態が良いとは言っても、手を入れるのが必要な所はいくつかありました。最も大きいのはキールで、一部大きく抉れたり錆が浮いたりしていましたので、旧塗装を剥離しエポキシパテで埋め、エポキシプライマーにてキール全体を保護してから船底塗料を塗っていただきました。その他、船底塗装・無線機/アンテナ工事・エンジン整備など1か月ちょっとシーゴニアでお世話になっていました。

キャビンには、前オーナーが途中まで配線していたJBLのスピーカーと設置を断念した未使用のDVDカーオーディオのセットがありましたが、スピーカーはBluetoothで十分ですし、メディアはタブレットで再生できますので、これら全部撤去して更にするきりさせました。この他にも使えそうながら不要なものが結構出ましたので、機会を見つけてKYCの掲示板に出そうかな、と思っています。



■活動について

私たち3人は学生の頃から「如何に美味しくビールを飲めるか」ということを追求して、河原や海辺でキャンプしたり、MTBで野山を駆け回ったりしていました。そして「やっぱり海の上が一番うまいだろう」という結論にたどり着き、予備知識もないまま中古のシーマーチン(13フィート)を購入してしまい、初代GULLオーナーの方に指導を受けたことがきっかけでセーリングを学び、小網代の皆様と出会いました。しかしながら、時代が経っても“ビールファースト”であることは変わらず、「たまにはセーリングするけどやっぱり舳って美味しいものとビール」というのが私たちのスタイルです。現在は田中夫妻と松本の3名での活動ですが、海を離れている他の“20年前のGULLの若手”や関係された方々などと、若きあの頃のようにまた小網代で楽しくやっていたいかなと思っています。



今までは、KYC 関係のお仕事を先輩方にまかせっきりにしてしまってきましたが、これからはお世話になっているKYCへの恩返しも積極的にしていきたいと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。